

# 決 算 報 告 書

平 成 2 1 事 業 年 度

国立大学法人宮崎大学

# 平成21年度 決算報告書

国立大学法人宮崎大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	10,476	10,331	△ 145	(注1)
施設整備費補助金	231	222	△ 8	
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	108	1,281	1,173	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	53	53	-	
自己収入				
授業料及び入学金検定料収入	3,261	3,251	△ 10	
附属病院収入	10,822	13,678	2,857	(注3)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	337	518	181	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,105	1,393	287	(注5)
引当金取崩額	-	-	-	
長期借入金収入	2,124	2,115	△ 9	
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	6	1	△ 5	
旧法人承継積立金	-	-	-	
目的積立金取崩	2,288	3,072	784	(注6)
計	30,810	35,916	5,105	
支出				
業務費				(注7)
教育研究経費	9,467	9,286	△ 180	
診療経費	12,795	16,193	3,397	
一般管理費	3,841	3,714	△ 127	(注8)
施設整備費	2,407	2,391	△ 17	
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	108	1,281	1,173	(注9)
産学連携等研究費及び寄附金事業費等	1,105	1,117	12	
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	1,087	1,052	△ 35	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	30,810	35,034	4,224	
収入-支出	-	881	881	

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、退職手当給付額等の減少により、予算額に比して決算額が145,339,525円少額となっています。

(注2) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった設備整備費補助金に係る補正予算の計上及び各種補助金等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が1,172,869,854円多額となっています。

(注3) 附属病院収入については、ICUの増床、リハビリテーション部の拡充、病床稼働率の向上や平均在院日数の短縮に努めたこと等により、予算額に比して決算額が2,856,725,398円多額となっています。

- (注4) 雑収入については、入構整理事業や教員免許更新講習事業の開始、会社更生法適用に伴う損害賠償保険料の受入及び科研費間接経費受入増等により、予算額に比して決算額が181,498,762円多額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究・共同研究の産学連携の推進や奨学寄附金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が287,257,099円多額となっています。
- (注6) 目的積立金取崩については、予算段階では予定していなかった目的積立金による教育研究支援及び組織運営改善のための予算執行が行われたため、予算額に比して決算額が784,201,274円多額となっています。
- (注7) 業務費については、経費の節減、給与改定及び退職手当給付額等の減少等により、教育研究経費が予算額に比して180,166,706円少額となった一方、I C U増床に伴う看護師増員、リハビリテーション部拡充に伴う技師増員等や(注3)に示した理由等により、診療経費が予算額に比して3,397,262,314円多額となっています。
- (注8) 一般管理費については、科研費間接経費受入増、入構整理事業の開始や新型インフルエンザ対策等により増加する一方、給与改定や退職手当給付額の減少による人件費の減、経費の節減に努めたことにより、予算額に比して決算額が126,792,702円少額となっています。
- (注9) 補助金等については、(注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が1,172,869,854円多額となっています。